



平成 22 年産米 JA 安芸独自買入れ価格決定

現在の情報では、今年度の米穀買入れ価格概算金は、今までにない米の在庫量と消費量減少によりコシヒカリ 1 等 5,300 円、ヒノヒカリ 1 等 5,000 円位になる見通しですが、JA 安芸では別紙のように決定しましたのでご報告いたします。

「お米の出荷は是非 JA 安芸へ！」をお願いします。

無料

水田の 土 壤 診 断 について

JA 安芸では品質の良い米作りと適正な施肥管理のため、水田の土壌診断を実施いたします。(分析は JA 西日本肥料研究所で行います。)診断した土壌は、個々に土壌診断処方箋を作成して申し込み者へ送付いたします。ぜひこの機会に土壌診断を受けられることをお勧めします。申込は下記の通り行いますのでよろしくお願いいたします。

— 記 —

- ① 診断項目 PH・有効態りん酸・遊離酸化鉄・有効けい酸・腐植
- ② 土壌提出先 JA 安芸 各支店購買窓口及び熊野購買センター
- ③ 提出期限 平成 22 年 9 月 30 日(木)
- ④ 検査の費用 無料(住所、氏名を TAG システムに登録させていただきます。)
- ⑤ 土壌サンプルの取り方 別紙添付しておりますので正しく取ってください。

注) 乾燥して粉碎してふるいをかけた物でないとお引き受けできません。土はビニールに入れて氏名、住所、電話番号、土の区分のわかるものを付けてください。

- ⑥ 土壌診断結果 個別にお知らせいたします。(11 月の予定です。)
- ⑦ 土壌診断を行うメリット
 - 圃場の土壌状態がわかる。
 - 土壌診断結果をもとに施肥を行い、土壌中の肥料バランスを整えることができる。
 - 土壌診断を行い適正・過剰な成分があった場合は、減肥できる為コストの低減ができる。
 - 来月にも土壌診断の受け付けをする予定です。



阿戸花まつりを開催いたしました！

8 月 1 日、阿戸福祉センターにおいて「第 23 回阿戸町花まつり」が盛大に開催されました。会場となった阿戸福祉センターでは、正面玄関に町内の女性部会の方々が作られた「フラワ－アレンジメント」が多数飾られ、まさしく「花園」を演出していました。

2 階ホールには、阿戸小学校児童による「花の絵」の作品が展示され、会場にひと花咲かせていました。花まつりのメインイベント「JA 安芸切花品評会」の出品作品 63 点も、同じくホールに展示されました。

年々、切花生産者減少の傾向ですが、4、5 月の低温や 6 月の多雨にも関わらず、立派な作品を多数出品していただきました。

この品評会は、管内の切花栽培農家の技術向上を目的に、花まつりと同時に行われており、午後からは特別賞の安芸区長賞をはじめ、組合長賞など計 15 点の表彰が行われました。

また、前日には阿戸支店駐車場にてカラオケ大会など、多数のイベントやアトラクションが用意され、盛大な「花まつり」前夜祭が行われました。

「第 23 回阿戸町花まつり」に、多数ご参加いただきありがとうございました。来年も多数のご参加を心よりお待ちしております。



農業用不用農薬の適正処理について

JA 安芸では、環境に配慮して適正処理指導推進を行っております。期限切れ等になった不用農薬を同封の「農業用不用農薬の適正処理について」のとおり適正処理いたしますのでご利用ください。



稲作講習会を開きました！

8/2~6 各地区で稲作講習会を行い、出穂前後の管理と刈取適期や仕上げ作業等の講習をしました。残暑が厳しく刈取適期は早まる見込みです。刈り遅れに注意しましょう。大変暑期中、延べ 132 名も参加がありました。ありがとうございました。

講習会を開きました！

7/27~29 活菜倶楽部講習会(坂・畑賀・阿戸支店)、8/2 瀬野女性部野菜講習会、8/3~8/6 アグリパーク講習会(中野・畑賀・萩原・瀬野支店)、8/4 中野野菜生産者会、8/4 ススキグループ講習会、8/5 阿戸農事研究会野菜講習会、8/6 スミレ会花講習会、8/10 育苗センター農業講座

将来のために農業者年金に加入しませんか！
ただ今、加入者募集中！

- ◇農業に従事する人が加入できる確定拠出型で、公的年金制度です。
 - ◇年金は(自分の年金を自分で積み立てる)積立て方式です。
 - ◇80 歳までの保障がついた終身年金です。
 - ◇基本保険料額は 20,000 円ですが、農業経営や老後設計に応じて自由に決められます。
 - ◇年金保険料は全額社会保険料控除の対象となり節税効果があります。
- お問い合わせ・お申し込み 市町農業委員会(事務局)、お近くの JA の窓口まで



9月営農メモ

野菜

今月はだいこん、はくさい、広島菜、ほうれんそう、レタス類、たまねぎ、春キャベツなどの播種が行えます。ハクサイは品種にもよりますが中旬までに播き終わるようにし、だいこんやほうれんそうなどはあまり早播きせず、10日頃よりは種を行うと栽培しやすくなります。

苗の管理 キャベツやはくさいなどの作物は生育前半に肥切れすると、株が出来ず良い物が収穫できませんので、肥切れさせない様2~3回追肥を行い、乾燥すれば灌水も行いましょう。

病害虫 9月はヨトウムシ、ハイマダラノメイガ、アオムシ、キスジノミハムシなどの害虫被害が多くなりますので、ジェイエース粒剤やダイアジノン粒剤 5 など登録のある粒剤を処理すると共に防虫ネットを使用し被害の軽減を図りましょう。発生した場合ディフテックス乳剤やジェイエース水溶剤、アフアーム乳剤、DDVP乳剤 75などで登録のあるものを被害初期に散布しましょう。

果樹

柿

果実は6月に開花して急激に肥大するが途中肥大停滞期を過ぎて、又、肥大して9月には早秋(甘柿)、刀根早生(渋柿)、早生西条(渋柿)などの早生品種は収穫初期になります。病害虫の被害を受けているものは早く色付きますが、おいしくありません。

お礼肥は、収穫初期に10年生の樹で1kg/本(有機化成肥料8号)を施します。

今月の防除は炭そ病の重点防除時期になっています。農薬はオーソサイド水和剤 80 で 1000 倍液(収穫7日前まで使用できます)散布します。また、今年は、果樹に対してカメムシ類の発生が多いと言われています。防除の必要な所は、アディオソ乳剤の 2500 倍液を(収穫7日前まで使用できます)散布します。

柿には次の4種類があります。

- 完全甘柿 ----- 種子の有無にかかわらず熟し甘くなるもの(富有等)
- 不完全甘柿 ----- 種子の数が多いと甘く種子が少ないと渋くなる(禅寺丸等)
- 完全渋柿 ----- 種子の有無にかかわらず常に渋いもの(西条等)
- 不完全渋柿 ----- 渋柿ではあるがわずかに種子が入ると種子の周囲にゴマができてその部分が甘くなるもの(平核無等)



< 渋柿の渋抜き法 >

- 1・湯抜き 温湯(42~45℃)に13~15時間漬けると渋が抜けます。
 - 湯抜きは異臭がつき味もあまりよくない
- 2・アルコール ①ダンボール箱の中にビニールまたはポリエチレン袋を広げて入れます。②果実を1段並べます、これにアルコールを吹きかけます。③その上に新聞を敷きこれにアルコールを吹きかけます。④②と③を交互に行い最後にビニールをかぶせて密閉すると約1週間で脱渋ができます。アルコール使用量は果実10kg当り35度焼酎を100ml使用します。
 - 味は良いが早く軟らかくなる。

水稲

◎適切な水管理で、粒張りのよい米に仕上げましょう。

出穂後30日までは粒は肥大しており、早期落水は登熟歩合の低下や玄米の充実不足の原因になります。落水は出穂後30日をめやすとします。落水後も乾燥させないように走り水をするなど登熟により影響を与えます。

◎斑点米カメムシ 早期発見、早期防除に努めましょう。

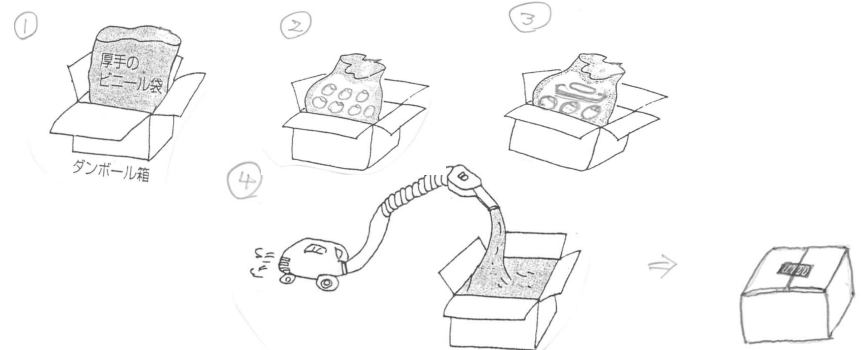
今年の発生は『並』の予報になっておりますが、山間棚田やイネ科雑草繁茂地の周辺では被害が出やすいので注意してください。ホソハリカメムシ等の加害種は、収穫期近くまで加害するので出穂前後の防除をしていても本田で散見される場合は追加防除を行ってください。

◎収穫適期 気温が高めに推移すると成熟期が早まりますので、稲作ごよみを参考に青籾率を確認して刈り遅れにならないようにしましょう。

◎籾の乾燥 適正水分14.5%をめざしましょう。

◎適正水分の確保 急激な乾燥は食味を落としますので1時間当たりの乾燥率を0.8%以下にしてください。

3・炭酸ガス ①ダンボール箱の中にビニールまたはポリエチレン袋(厚さ0.1mmぐらいの厚手のもの)を広げて入れる。②渋抜きをする果実を袋の中に入れる。③ドライアイス(ドライアイス)を果実と直接当たらないように新聞を厚めに折りドライアイスと果実の間に敷き10分ぐらい口を開けておく(すぐに口を閉じるとが破裂することがある)④掃除機で中の空気を吸い抜きその後袋の口を密封してダンボール箱を閉じる。暖かい場所に5~6日おくと渋が抜ける。渋が抜ける1~2日前に取り出して1~2日おくと渋が軟化、黒変などの障害が出にくい。



●炭酸ガス(ドライアイス)の使用量は、果実10kgに対して200g使用します。アルコールより日持ちが良く、味も良い。

4・干し柿 ①果実はT字形に枝をつけて収穫する。②皮むきをする。③カビ防止のため、熱湯にサッとつける。④紐に引っ掛けてゆく。⑤雨のかからない風通しの良い所へつるす。⑥暖かいとはじめカビが発生しやすいので扇風機を使うと良い。⑦少し硬くなったころ、もんでやると軟らかくなる。